

犯罪者にならないために

「闇バイト」は犯罪です、絶対に応募しない



- 安易にインターネット上からアルバイトに応募しない
SNSで「高額」「即日即金」「ホワイト案件」「楽で簡単、高収入」などを強調する募集情報には応募しない
仕事を選ぶ場合は、できるだけ家族や周囲に相談する
- SNS上での求人側とのやりとりに注意する
「シグナル」「テレグラム」といった匿名性の高いアプリへの誘導は「闇バイト」です
- 仕事の内容をしっかりと確かめる
「書類を運ぶだけ」「送迎」など簡単な説明だけでなく、細かな仕事の内容をきちんと確認する
- 個人情報を安易に渡さない
「免許証などの身分証」「銀行口座」などの個人情報を渡さない

自身や家族が脅迫されていても、強盗は凶悪な犯罪です
犯罪に加担する前に、勇気を持って抜け出し、警察に相談してください

緊急時ためらわず110番 >>> 相談 #9110 >>>

読売センターは、人の力で街を明るくします (2025年度 防犯活動テーマ)

こども110番 YCは「こども110番の店」として活動しています	不審者注意 配達・集金の際、不審者に注意します	防犯情報発信 警察署の協力を得て防犯チラシ等を配布します	見守り活動 地域の見守りを推進しています	防犯セミナー開催中 学校や地域でのセーフティ教室開催のお手伝い
--	---------------------------------------	--	------------------------------------	---

Y.C. あなたの街の読売センターからお届けしています

読売新聞オンラインは 購読料 **プラス0円**

読者会員登録がまだの方は **こちらから「カンタン登録」>**



ぼうはん日本
検索



発行／全国読売防犯協会
〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1
読売新聞東京本社販売局 販売企画調査部内
TEL.03-3216-9024
2503-77-1710M

安心な暮らし、安全な街づくりは地域の防犯意識から



侵入強盗対策

発行／全国読売防犯協会 協力／警察庁 警視庁



時間

侵入に時間を
かけさせる

目

顔や姿を
監視する



侵入強盗防止 4原則



音

警報機などで
周囲に大きな音で
異常を知らせる

光

周囲を
明るく照らす



近年、複数人が戸建て住宅、店舗、事務所などの窓ガラスを壊して押し入る侵入強盗事件が発生しています。
犯人に狙われないための防犯対策をしましょう。

Y.C. 読売センター（読売新聞販売店）は地域の防犯活動に取り組んでいます

住まいの防犯対策

【住居設備のアドバイス】

ドア

- 一つのドアに二つ以上の錠を設置
- バール等の工具を差し込まれないようドアの隙間にガードプレートを設置

窓

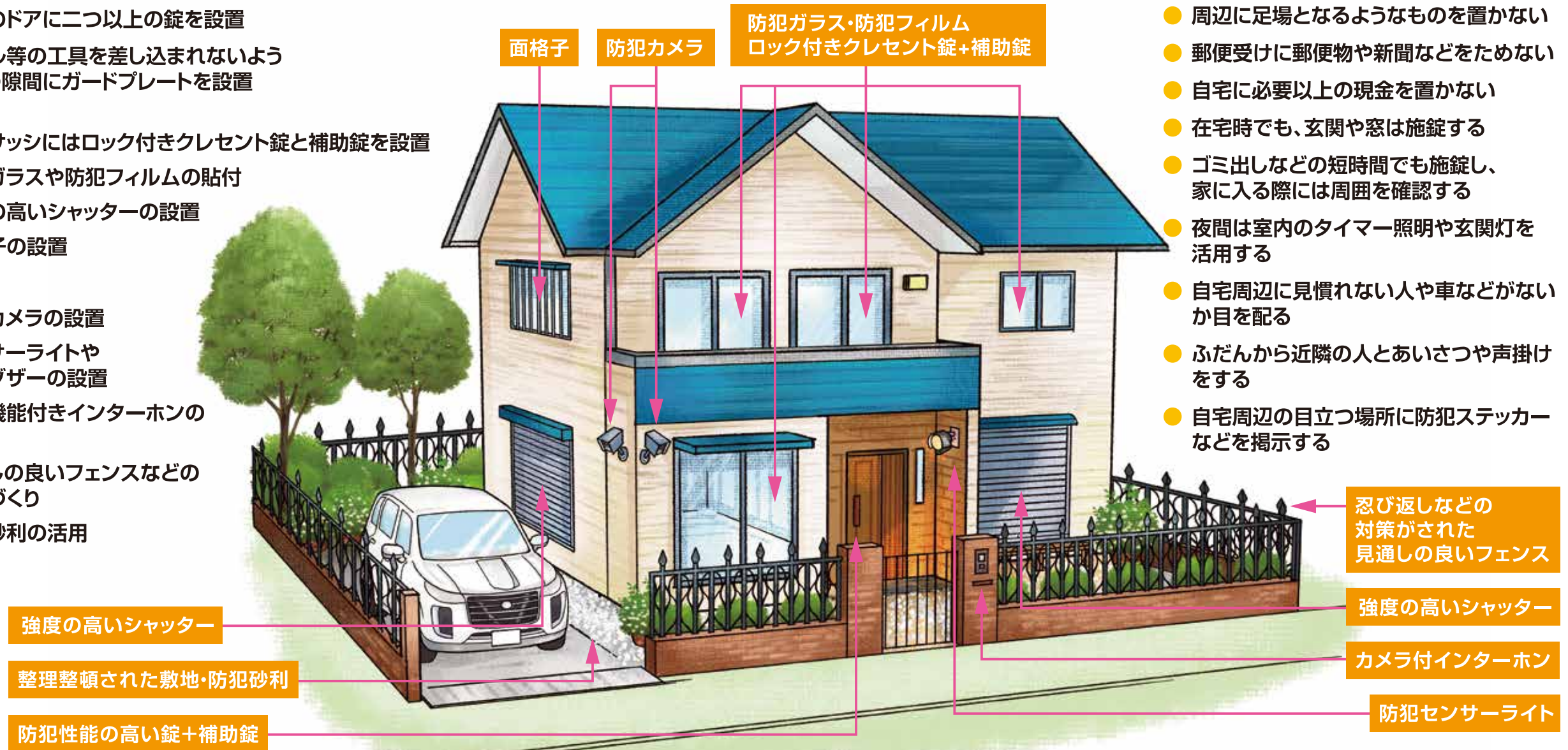
- 窓のサッシにはロック付きクレセント錠と補助錠を設置
- 防犯ガラスや防犯フィルムの貼付
- 強度の高いシャッターの設置
- 面格子の設置

周辺

- 防犯カメラの設置
- センサーライトや警報ブザーの設置
- 録画機能付きインターホンの設置
- 見通しの良いフェンスなどの環境づくり
- 防犯砂利の活用

【ふだんの心がけ】

- 周辺に足場となるようなものを置かない
- 郵便受けに郵便物や新聞などをためない
- 自宅に必要以上の現金を置かない
- 在宅時でも、玄関や窓は施錠する
- ゴミ出しなどの短時間でも施錠し、家に入る際には周囲を確認する
- 夜間は室内のタイマー照明や玄関灯を活用する
- 自宅周辺に見慣れない人や車などがいないか目を配る
- ふだんから近隣の人とあいさつや声掛けをする
- 自宅周辺の目立つ場所に防犯ステッカーなどを掲示する



関連対策

- 訪問者に対しては、不用意にドアを開けない
- ドアスコープやインターホン越しで確認し、不審を感じたらすぐに110番通報する
- 宅配業者などを装うことがあるので、宅配便などの受け取りは、非対面での置き配などを活用（警察庁または宅配業者のホームページをご覧ください）

侵入者が狙う着眼点

※犯人は、事前に下見をしている可能性があります。

- 人通りや人目が少ない所にある家が狙われやすい
- 資産のありそうな家が狙われやすい
- 防犯対策がなされていない家が狙われやすい
- 犯行後逃走しやすい家が狙われやすい